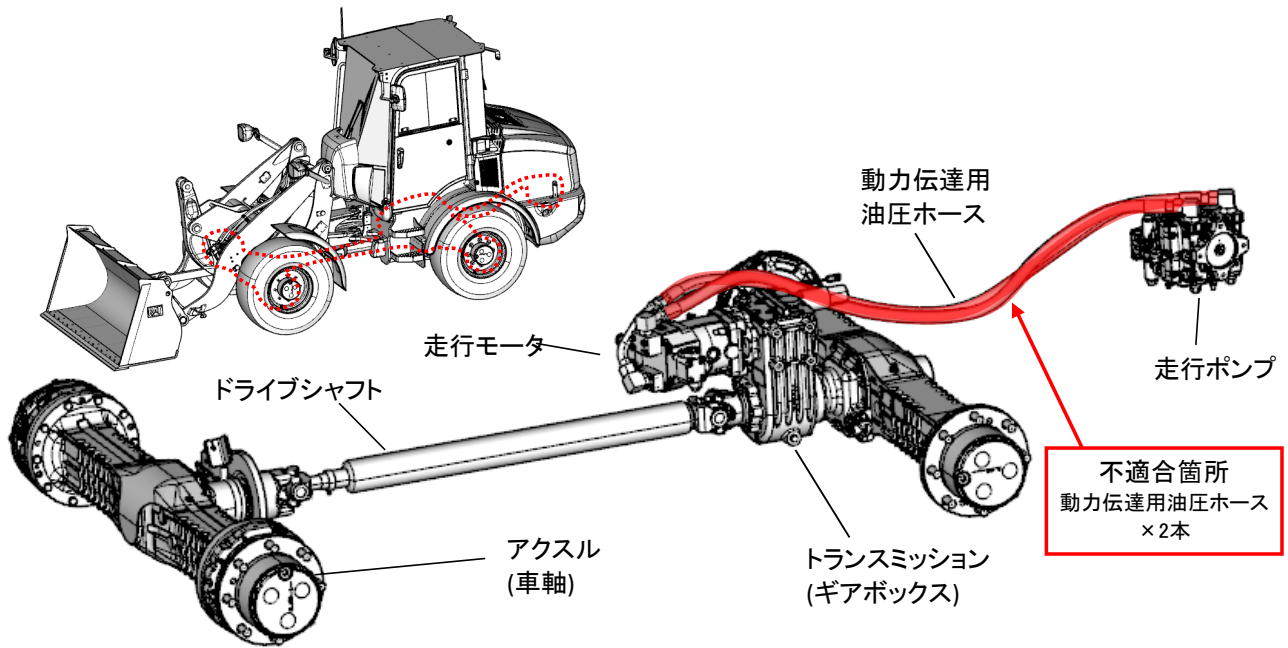


改善箇所説明図[1]



基準不適合箇所

走行ポンプと走行モーターを繋ぐ動力伝達用油圧ホースの強度部材である高張力鋼線の巻き付けが不均一になり、耐圧性能が損なわれ損傷に至る

【基準不適合の内容】

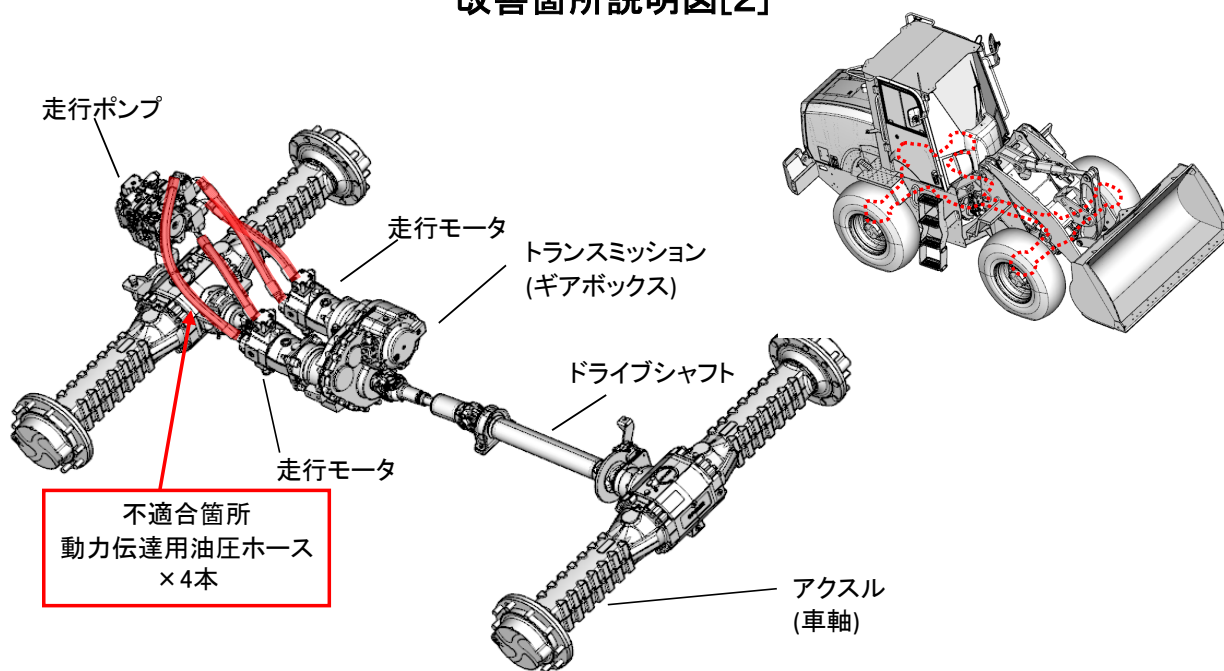
ショベル・ローダの動力伝達装置において、油圧ホースの製造が不適切なため、耐圧性が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、駆動時にホースに耐圧限度を超える油圧がかかり、当該ホースが破損して作動油が漏れ、最悪の場合、走行および操向が不能になるおそれがある。

【改善措置の内容】

全車両、ホースを確認し、対象となる番号の場合は良品と交換する。

識別：改善実施済み車については、キャブ後面ガラス左下、又は、左支柱下にNo.3854のステッカーを貼付する。

改善箇所説明図[2]



基準不適合箇所

走行ポンプと走行モータを繋ぐ動力伝達用油圧ホースの強度部材である高張力鋼線の巻き付けが不均一になり、耐圧性能が損なわれ損傷に至る

【基準不適合の内容】

ショベル・ローダの動力伝達装置において、油圧ホースの製造が不適切なため、耐圧性が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、駆動時にホースに耐圧限度を超える油圧がかかり、当該ホースが破損して作動油が漏れ、最悪の場合、走行および操向が不能になるおそれがある。

【改善措置の内容】

全車両、ホースを確認し、対象となる番号の場合は良品と交換する。

識別：改善実施済み車については、キャブ後面ガラス左下、又は、左支柱下にNo.3854のステッカーを貼付する。